**情報システム利用技術に関するインタラクティブ発表**

**建築分野における情報システムの応用技術**

**A Study on Computer Technology Symposium**

**Application of information systems to architectural design and engineering**

○構造　一郎\*1，環境　二郎\*1，計画　三郎\*2

Ichiro Kouzou＊1, Jirou Kankyou＊1 and Saburou Keikaku＊2

\*1 建築大学建築学科　教授　工博

 Professor, Department of Architecture, University of Kenchiku, Ph.D.

\*2 情報株式会社設計部　部長　博士(工学)

Manager, Design Department, Joho Corporation, Ph.D.

**キーワード**：建築; 構造; 環境; 計画; 情報

**Keywords:** Architecture; structure; environment; planning; information.

**1. はじめに**

「インタラクティブ発表」はA4版1ページまたは2ページで構成する。

上下の余白は25mm，左右の余白は20mm。和文は明朝体，また英文はローマン体を用いる。

タイトル，著者名，職位等，キーワードは１段組で，本文は2段組で記す。

**2. 題目・著者名・所属等・キーワードについて**

2.1. 題目

題目は日本語，英語の順で，14ポイント，ボールド，中央揃え（副題は10.5ポイント）。英語題目主題はHeadline Capitalization，英語副題はSentence capitalization

とする。

* **Headline capitalization:** Symposium on Computer Technology of Information, Systems, and Application
* **Sentence capitalization:** Symposium on computer technology of information, systems, and application

2.2. 著者名

著者名は日本語，英語の順に9～10ポイントの中央揃えで，日本語の発表者名に○印を付ける。\*(合い印)は半角\*を上付きにする。英語著者名はHeadline Capitalizationとする。

2.3. 所属等

所属・職位・学位は日本語，英語の順に9～10ポイント，左揃えで記す。日本語の所属等には半角の\*と著者名に対応した番号を付ける。英語の所属等はHeadline capitalization。

2.4. キーワード

キーワードは日本語，英語の順で，最大6つまでを9～10ポイントで中央揃え，それぞれをセミコロンで区切る。英語のキーワードはSentence capitalizationとし，ピリオドで終わる。

題目と著者名の間，著者名と職位等の間，職位等とキーワードの間は1行あける。

**3. 本文**

キーワードの下に2行あけて本文を記す。本文は2段組で，1段の幅は82mm，段組の間は6mmとし，1段にはなるべく25字×48行（文字の大きさ9ポイント相当）入るように設定する。寸法内であれば，文字数で1文字，行数で1行程度の差があってもよい。1ページ目については，題目等が入るので本文の行数は各自調整すること。本文の各段落の頭は，必ず字下げ（1文字）する。

**4. 図表について**

4.1. 図について

　本文と図の間は１行空け，図は中央揃えにする。図幅は段の幅82㎜以内または2段分の170mm以内。図の次行には図番および図題を設け，図番および図題の下は１行空ける(Figure 1.)。

Figure 1. This is the caption of a figure. It goes below the figure.

4.2. 表について

本文との間に１行空け，表の前行に表番および表題を設ける。表の幅は，段の幅82mm以内または2段分の170mm以内とし，表の下は１行空ける（Table 1.）。

Table 1. This is the caption of a table. It goes above the table.

|  |  |
| --- | --- |
| Please use Times New Roman font with a size of 8 points | Please use Times New Roman font with a size of 8 points |
|  |  |

**5. 参考文献**

原稿の最後には，区切り罫線の後に参考文献を8ポイント，行間11ポイントで記す。

１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５２

３

４

５

６

７

８

９

０

１

２

３

４

５

６

７

８

９

０

１

２

３

４

５

６

７

８

９

０

１

２

３

４

５

６

７

８

９

０

１

|  |
| --- |
|  |
|  |

**［参考文献］**

 1） ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

 2） ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

 3） ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○